

令和2年7月定例教育委員会

- 開催日時 令和2年7月30日(木) 13時00分～ 13時34分
- 開催場所 教育委員室(県庁22階)
- 出席委員等
教育長 小泉 元伸
教育長職務代理者 川上 美智子
委員 江原 陽子
委員 中田 俊之
委員 市原 健一
委員 庄司 一子
- 欠席委員等 委員 内藤 學

※ 事務局出席者については、別紙のとおり

○ 議 事

- 1 その他
公 開 その他1 令和3年度に中高一貫教育校への改編を実施する県立高校について (高校教育改革・中高一貫校開設チーム)
- 2 議案
非公開 第15号議案 茨城県生涯学習審議会委員及び茨城県社会教育委員の委嘱について (生涯学習課)
非公開 第16号議案 教職員の人事について (高校教育課)

※ 非公開の議案等については、会議録は公開されません。

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会の宣言があり、非公開審議項目についての提案がなされ、各委員から了承されました。

2 議 事

【公 開】

その他 1 令和 3 年度に中高一貫教育校への改編を実施する県立高校について

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(江 原 委 員) 意見と質問があります。

まず、先月に説明いただいた時と比較して、特に市内とか地元の小中学校との交流の文言が入っていることや、全体としても、すごく整ったスタイルで分かりやすくなったかなと思います。

質問ですけれども、学級編成の方で水戸一高附属中と土浦一高附属中は、高校 1 年生の時には内進生と高入生は別学級にすることになったのですね。そのところは前(の説明)と違ったのですね。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) すみません。その所の説明が抜けていました。学級編成につきましては、基本的に 6 月の検討途中の段階で、高校 1 年生では混合学級ということで検討しておりました。実際には、その後、再度、県と準備委員会も含めて学校との調整の中で、先取り学習を進めていった時に、高校 1 年の段階で本当に習熟度学習だけで対応できるのかどうかも含めて、検討しました。実際には予定ということにはなりますが、高校 1 年の時には、やはり別にして、ただ高校 2 年、3 年では、医学コースもありますし、他の選択科目もありますので、混合学級にすべきということで再調整の結果、高校 2 年からの混合学級という形にさせていただいています。

(江 原 委 員) 学級編成でもう一つあるのですけれども、勝田中等教育学校の方で 5 年生、6 年生のところが文理融合の学級編成という内容なのですが、それまで 3 学級、3 学級で分離も一緒にといったら、結局 3 学級で単純に 3 学級という記載の仕方と、分離融合の学級編成という記載の仕方だと、内容的にあるいは編成の形として違いがあるのかとか、その辺がちょっと理解が難しいのではないかと感じるのですが、どうでしょうか。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) おっしゃる通りで、学級数としては 3 学級のまま当然上がっていきます。古河中等教育学校を例に出しますと、文系と理系という形でカリキュラム上は、分けています。ただ学級編成上は完全に、文系が 1 学級、理系が 2 学級とかという形には、なかなかならないのでクラス編成上は文系、理系が同一クラスに入ったりはしております。令和 4 年度以降に高校の学習指導要領が全面改定になりますけども、その際に国の考え方もそうですけども、分離融合型のカリキュラムが一般的になっていく可能性があるんで、一応一期生が最終的に来春入学して、3 年後に高校に上がる段階で 5 年、6 年のところは分離融合型で作っていくというような表現を入れさせていただいたという考え方でございます。

(江 原 委 員) 学級編成って、保護者も子ども達も一番気になるというか、大きなことなので、説明も記載も分かりやすく伝えられるものがないかなということですので、どうでしょうか。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) たぶん文系、理系という学級を作るより、3 学級の中に文系、理系に関係なく選択科目で授業に分かれていくというスタイルに変わってきますよ、と言う説明を丁寧にしなければいけないという考え方かと思います。

(教 育 長) これから公表するに際しては、留意してください。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) 気を付けていきたいと思います。

(中 田 委 員) 医師を育成する学校数というのも、分離融合型の中で、選択制で選ぶのですか、それとも別のクラスを作るのですか。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) 医学コースが水戸一高、土浦一高にあるので、分離融合型という訳ではなくて、その中で、医学に関しては理系的な内容にしていくことになると思います。ただ別クラスにする時に、水戸一高、土浦一高に関しては高校1年から2年に上がる際に、医学の希望者だけで言うと40名は絶対超えていく、60名を超える年もあるということなので、状況によっては、6学級になった際に、学級編成というのは医学コースを開設してスタートした時には8学級を想定してスタートしてますので、学習指導要領の改定と併せて、その対応を学校として柔軟にやっていく必要はあると考えてはおりますが、基本的には医学コースという形で進めていきます。

(中 田 委 員) そうすると高校2年生の時からそのコースということですか。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) そうです。高校2年生からということになります。

(中 田 委 員) 3年生になった時に、また、それは変えられるのですか。

(改 革 チ ー ム
リ ー ダ ー) そうですね。基本的に医学コースでなくても、もしかして医学部から学部変更される方も出てくると思いますので、そこは柔軟に対応していくという考え方であります。

(中 田 委 員) はい。分かりました。

【非公開】

第15号議案 茨城県生涯学習審議会委員及び茨城県社会教育委員の委嘱について

※ 第15号議案については、原案どおり可決されました。

第16号議案 教職員の人事について

※ 第16号議案については、原案どおり可決されました。

3 閉 会

教育長から閉会の宣言がなされました。

(別紙)

令和2年7月定例教育委員会 事務局職員出欠表

令和2年7月30日(木)

職 名	氏 名	出欠	代理者職氏名
総務企画部長	入 野 浩 美	○	
学校教育部長	森 作 宜 民	○	
総務課長	海老根 光 浩	○	
教育企画監	木 内 規 雄	○	
財務課長	糸 賀 正 美	×	
生涯学習課長	小田部 修 一	○	
福利厚生課長	田 崎 俊 一	×	
文化課長	市 村 志 保	×	
高校教育改革・中高一貫校開設 チームリーダー	柳 橋 常 喜	○	
義務教育課長	栗 山 賢 司	×	
高校教育課長	秋 本 光 徳	○	
特別支援教育課長	内 桶 博 仁	×	
保健体育課長	秋 山 克 巳	×	